

＜ 学校教育目標 ＞
自ら学び
心豊かで
たくましい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校

学校だより NO.29

令和4年10月26日(水)

2年 校外学習

2年生の生活科で「みんなでつかう まちのしせつ」を学習します。そこで、10月18日(火)に笠間公民館と笠間図書館に見学に行ってきました。ねらいは、①公共施設やそこにある公共物はみんなで使うものであることや、それらを支えている人々がいることを知り、大切に使用したり、安全に気をつけて正しく利用したりすることができる。②公共施設の役割や仕事などについて知り、そこで働く人々の努力や願いを知ることができる、です。

笠間公民館では、仕事内容や利用法などの説明を聞いた後、説明を受けながら施設の見学をしました。笠間図書館では、本の貸し出し方法や本の冊数、本の取り扱い方などの説明を聞いた後、書架の見学をしました。見学中、一般の方もいましたが、マナーを守って学習していました。



笠間公民館



笠間公民館



笠間図書館

読書集会 (1～3年生)

10月24日(月)に読書集会を行いました。読書集会は、1～3年生と4～6年生の2回行います。今回は、1～3年生で行いました。2年生の海老原唯さんの読書感想文の発表の後、朗読サークル「アイアイ」の方々による読み聞かせを行いました。児童は、集中して読み聞かせに聞き入っていました。

私からは、読書は本に書いてある文章を読み、理解しなければならないため、他のことをやらずに集中しなければならないので集中力が養えることを話しました。また、本の内容をちゃんと理解するには、頭の中で何らかの想像力が働いています。想像力をたくさん働かせ、イメージするために頭を集中させるので、集中力が高まることなどを話しました。



おばけのコッチ

2年 えびはら ゆい

「おばけのコッチわくわくとこやさん」がとても楽しそうだと思います。この本を読みました。

コッチは、小さなおばけの男の子です。とこやさんのかがみの後ろに、こっそりすんでいます。おばけは、とてもこわいものをそぞうしますが、コッチはとてもかわいらしいおばけです。とこやさんのちょっきさんは、コッチがいることを知っています。わたしは、おばけが見えるなんてすごい人だと思いました。コッチはおばけなのに、とこやさんのおてつだいをしています。小さい子のおきやくさんがとこやにきたときは、とてもじょうずに小さい子どもをあやして、その子がかみを切れるようにおてつだいをします。小さい子もかわらないかわいなおばけなら、わたしもコッチに会ってみたいと思いました。かわいいおばけなら、わたしもお友達になつていっしょにあそびたいと思いました。

コッチは、とこやさんのおばけです。よるになると、いろんなかみがたのおべんきょうをしています。わたしは、きっとコッチはいろんなおきやくさんをよらせるために、かみがたのおべんきょうをしているんだと思いました。きっと、コッチが考えたかみがたなら、たくさんのおきやくさんがよるこんでくれると思いました。

ある時、コッチのとこやさんにのらねこのボンがきました。わたしは、ねこのおきやくさんがくるなんてすごいと思いました。 BONは、コッチが考えたライオンのようなかみがたにしてもらいました。BONは、とても大よろこびで帰って行きました。

コッチは、人間のおてつだいをするととてもいいおばけです。わたしも、おかあさんのおてつだいをがんばりたいと思いました。

いなだびとギャラリー

稲田小B棟の1階から2階の図書室に向かう階段の壁面は、「いなだびとギャラリー」のコーナーがあります。

現在は、保坂武雄様の「石切り山脈」と奥川洋治様の「東京駅」の作品が展示されています。

この「いなだびとギャラリー」は、今後地元まつわる方の作品を展示していく予定です。まだまだ展示スペースがございますので、地域にお住まいのお知り合いの方で、自分の描いた作品や作った作品を学校に展示してもいいという方をご存じでしたら、ぜひご紹介ください。

